

## ご挨拶

近年、わが国の国民生活を取り巻く環境は過渡期を迎えています。

中東情勢や米国の経済政策がもたらす影響に引き続き注視が必要な中で、原材料・エネルギー価格の高騰や物資の不足などによる物価上昇が続いており、各地で頻発する様々な自然災害の脅威など、予測不能で不確実性の高い環境が国民生活を脅かしています。

また、2025年は、昭和100年という節目を迎える中、大阪・関西万博が一般来場者数2,500万人を超える成功裏に幕を閉じ、史上初の女性総理の誕生や新たな政権の枠組みの発足、日経平均株価の史上最高値更新など、わが国にとって大きな転換点を迎えた年でもあったと思います。

このような時代の変わり目にある今こそ、生命保険業界が使命を果たすときであり、誠実で着実な事業推進の下で存分にその機能を発揮し、国民生活の向上に一層貢献していくことが重要であると考えております。

そして、相互扶助の精神のもとでお客さまの人生に寄り添い、確かな安心をお届けしていくことが当業界の社会的責任（Social Responsibility：SR）です。

「SR報告書」は、こうした生命保険協会の様々な事業活動を社会的責任の観点から整理し、より多くの方にお知らせするため毎年作成しています。本報告書が当協会ひいては当業界に対する理解を深めていただく一助となれば幸いです。



一般社団法人 生命保険協会  
会長 高田 幸徳

